5-07-27-207-05-0089

（長期高度人材育成コース）　　25L0410

委託訓練カリキュラム

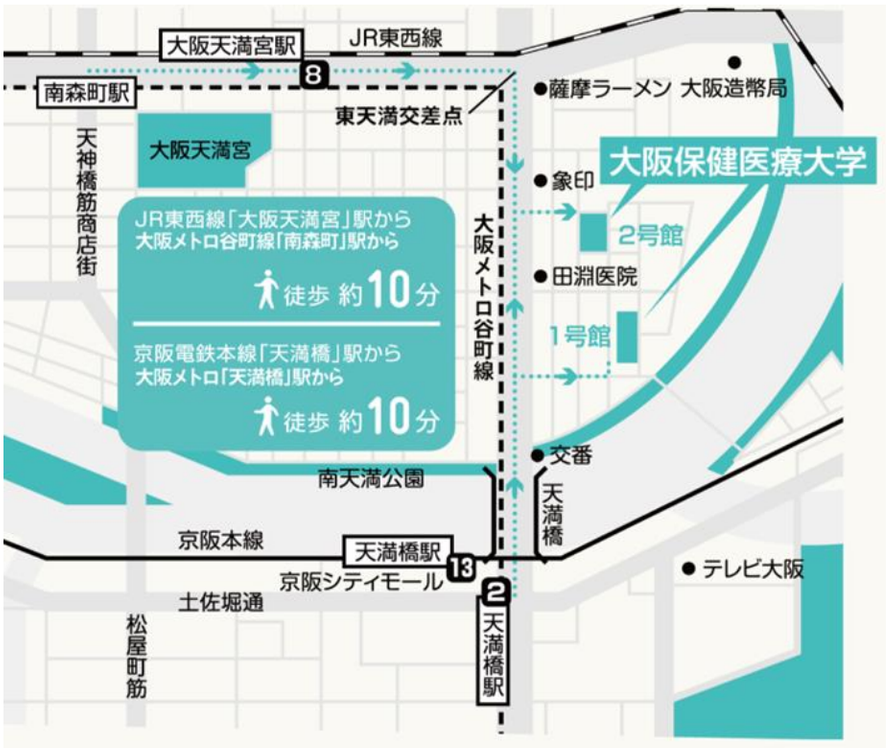
訓練科名	言語聴覚士養成コース（2年）	就職先の職務・仕事	医療や介護・福祉施設においてコミュニケーション障がいや摂食嚥下障がいがある方の訓練や検査を行い、指導、助言、援助を行う。
訓練期間	令和7年4月1日から 令和9年3月31日（24か月）		
受講生の条件	4年制大学卒業		
訓練目標	厚生労働大臣指定の言語聴覚士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識と実践に即した言語療法にかかる技術や知識を習得する。		
仕上がり像	言語聴覚士資格（国家資格）を有する専門的な人材として、医療・福祉・保健の現場において、正職員として就職して活躍できる人材。		
訓練概要	言語聴覚士はコミュニケーション障がいや摂食嚥下障がいへの対処法を見出いだすために検査を施行し、機能的なリハビリテーションのみならず、代償手段の提案や環境調整を行う専門職種である。これら一連の過程には対象者様との協同や医師や看護師など多職種連携が必須である。こうした臨床現場での働き方をイメージできるように、入学前から修了まで一貫して職業意識の醸成や国家資格取得後のキャリア形成を意識した訓練を行う。		

領域	DL	形態	科　目	科目の内容	時　間
言語とコミュニケーション	○	講義・演習	リハビリテーション概論、言語聴覚障害学概論	コミュニケーションの成り立ち・機能の理解と実践	46
		講義	言語学Ⅰ～Ⅱ	言語の構造、意味論、形態論、統語論、語用論	60
		講義	音声学、音響学Ⅰ～Ⅱ	音声学、音韻論、音声生成の基本概念、聴覚心理学	120
		講義	言語発達学	言語発達の基本的概念、言語発達の各期の概要	30
人体の仕組み・疾病と治療		講義	病理学、解剖学、生理学、医学総論、リハビリテーション医学	医療の基本的概念、人体の構成と機能、疾病とその治療	108
		講義	内科学	内科系の疾病と治療	30
		講義	神経系医学、臨床神経学、精神医学	中枢・末梢神経系の構造と機能及び疾病と治療、精神医学系の疾病とその治療	76
		講義	小児科学	新生児・乳児期・小児期から思春期にかけての成長と発達及び疾病とその治療	30
		講義	呼吸発声系医学、耳鼻咽喉科学、臨床歯科医学、口腔外科学、形成外科学	呼吸器・咽喉頭・口腔の構造と機能及び疾病とその治療	108
		講義	聴覚系医学	聴覚系の構造と機能及び疾病とその治療	30
心の働き		講義	学習・認知心理学Ⅰ～Ⅱ	感覚・知覚過程の基本概念、認知過程の基本概念、学習の基本概念	46
		講義	生涯発達心理学Ⅰ～Ⅱ	発達の基本概念、青年期までの発達の基本概念、成人期以降の認知・心理の特徴	60
		講義	臨床心理学Ⅰ～Ⅱ	人格理論、青年期までの心理臨床的問題、青年期以降の心理臨床的問題、基本的なアセスメント法と主要な心理療法の基本概念	60
	○	講義	心理測定法	心理測定の基本的概念、測定尺度、評定法の基本概念、心理尺度、テストの基本概念、統計学の基礎	30
生活と社会		講義	医療福祉教育・関係法規、社会保障制度	社会保障の概念と役割、言語聴覚障害の特性と種類、言語聴覚士の役割と専門性、言語聴覚療法の基本概念	46
失語・高次脳機能障害領域		講義・演習	失語症Ⅰ～Ⅳ、高次脳機能障害Ⅰ～Ⅲ	失語症・高次脳機能障害の理解と評価及び訓練立案とその実施	182
言語発達障害領域	○	講義・演習	言語発達障害Ⅰ～Ⅶ	言語発達障害の理解と評価及び訓練立案とその実施	210
発話障害領域	○	講義・演習	構音障害Ⅰ～Ⅳ、言語聴覚障害診断学、言語聴覚障害特論	様々な発話障害（機能性・器質性・運動障害性）の理解と評価及び訓練立案とその実施	210
流暢性発話障害領域		講義	吃音	吃音の理解と評価及び訓練立案とその実施	16
音声障害領域		講義・演習	音声障害	音声障害の理解と評価及び訓練立案とその実施	30
摂食嚥下障害領域		講義・演習	嚥下障害Ⅰ～Ⅳ	摂食嚥下障害の理解と評価及び訓練立案とその実施	120
聴覚障害領域		講義・演習	聴覚障害Ⅰ～Ⅲ、補聴器・人工内耳、視覚聴覚二重障害	新生児期から老年期の聴覚障害の理解と評価及び訓練立案とその実施、補聴機器、補聴援助機器の仕組みの理解と適応、視覚聴覚二重障害の理解とその対応	196
臨床実習		実習	臨床実習Ⅰ～Ⅲ	対象児者の障害像を把握し、詳細な評価を行うことで問題点を明らかにし、訓練計画を立案する	480
その他の講座		講義	安全衛生	医療・福祉領域で働くに際してのリスク管理	3
		講義	働くことの基本ルール	自己管理と自己研鑽、法令遵守について	3
	○	講義・演習	実習ガイダンス	マナー、感染症、リスク管理、個人情報保護などの理解	60
	○	講義	情報管理学	オフィスソフト、zoomの使用法、個人情報保護、著作権について	4
		講義	国家試験対策	国家試験対策	70
就職支援		講義	キャリア形成論	国家資格取得後の働き方、就労分野についての考え方	20
		講義・演習	キャリアカウンセリング	個別の就職相談・支援、面接指導や履歴書の添削	20
				訓練時間総合計	2,504 時間

学科　1,984 時間	実技　480 時間	就職支援　40 時間

※DL（デジタルリテラシー）：訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む

訓練コース内容

識別コード	25L0410	訓練コース番号	5-07-27-207-05-0089
訓練科名	長期高度人材育成コース　言語聴覚士養成コース（2年）		
訓練期間	令和7年4月1日（火）～令和9年3月31日（水）		
訓練実施校名	大阪保健医療大学		
所在地	大阪市北区天満1－17－3		
電話番号	06－6354－0091	受付時間	9:00～16:30 （月～金）
事前説明会日時	2月13日（木） 13時30分～15時30分(終了予定） 2月19日（水） 13時30分～15時30分（終了予定） 2月22日（土） 13時00分～16時30分（終了予定） 2月27日（木） 13時30分～15時30分（終了予定）		
選考試験日	3月12日（水）		
試験科目	小論文、個人面接　および　応募書類への記入（言語聴覚士志望理由、職歴等）		
入校に必要な最終学歴	4年制大学卒業		
最寄り駅	Ｏｓａｋａ　Ｍｅｔｒｏ 谷町線　天満橋駅（徒歩１０分・距離０．９ ｋｍ） Ｏｓａｋａ　Ｍｅｔｒｏ 谷町線　南森町駅（徒歩１０分・距離０．９ｋｍ） ＪＲ東西線　大阪天満宮駅（徒歩１０分・距離０．９ｋｍ） 京阪電鉄本線　天満橋駅（徒歩１０分・距離０．９ ｋｍ）		
備考	オンライン訓練あり（対象：2科目程度） ※学内の情報処理室でも受講可能ですが、ご自宅等学外で受講される場合は、受講に必要な備品（パソコンもしくはスマートフォン、モバイルルーター等）は自己負担となります。		

【最寄り駅からの地図】